

音楽の力でみんなにエールを

TOKYO
MUSIC
EVENING

Gyube

GLOBAL RING



公式サイト



日本の夏!

田中傳十郎 × 上田秀一郎

～笛と太鼓～ vol.3 with 杵屋佐喜

2024年8月21日(水) 19:00 開演

昨年に引き続き今年も日本の夏!
田中傳十郎 × 上田秀一郎 ～笛と太鼓～ を開催させていただきます。
今回の vol.3 は長唄唄方の杵屋佐喜さんをお迎えしまして長唄の世界、
そして太鼓との融合をテーマにお送りしてまいります。

Program

花火
朔之響
大薩摩
涼風音絵巻
雷音 古調

*演奏曲目・曲順は変更になる可能性があります。ご了承ください。

Profile



田中傳十郎

東京都墨田区出身。16歳から歌舞伎囃子田中流笛方望月長次郎に師事。1998年3月 国立劇場鳴物研修終了後、同年4月田中傳左衛門社中に所属し歌舞伎座で初舞台
2005年1月 三代目田中傳十郎の名を許され、新春浅草歌舞伎「春興鏡獅子」にて名披露目。以降、歌舞伎で多数の舞台を重ね、第五期歌舞伎座開場式「寿式三番叟」、十三代目市川團十郎白猿襲名披露「勸進帳」、平成中村座海外公演にも参加するなど、笛方として頭角を現す。2021年東京2020オリンピック開会式にて演奏。2024年重要無形文化財「歌舞伎」(総合認定)保持者認定。太鼓奏者上田秀一郎とのデュオ「いちとじゅう」でコンサートやライブを開催。邦楽囃子「桐箱會」主宰。



上田秀一郎

1995年に地元神戸を襲った阪神大震災後、激励演奏を行う中、太鼓の大きな力に感銘し活動を開始。林英哲に師事。「英哲風雲の会」のメンバーとして国内・海外コンサートに出演。2004年ソロ活動を開始。平成中村座「夏祭浪花鑑」に初の太鼓奏者として出演し、十八代目中村勘三郎丈と共演。串田和美演出「コクーン歌舞伎」、内田裕也プロデュース「NEW YEARS WORLD ROCK FESTIVAL」、謝珠栄演出ミュージカルに出演。2020年NHK大河ドラマ「麒麟がくる」に出演、劇中のシーンの作曲も手がける。2021年尾上松也歌舞伎自主公演「挑む～ vol.10」に出演、太鼓作調。2021年NHKドラマ「忠臣蔵狂詩曲 No.5 中村仲蔵 出世階段」のエンディングに出演、作曲も手がける。2023年歌舞伎座・十二月大歌舞伎「超歌舞伎」に出演し中村獅童、初音ミクと共演。また、テレビ朝日「題名のない音楽会」NHK「にっぽんの芸能」、CMなどメディアにも出演している。



三代目 杵屋佐喜 (きねや さき)

長唄佐門会・唄方
1983年東京生まれ。
江戸時代より続く長唄佐門会家元・七代目杵屋佐吉の次男。人間国宝・杵屋佐登代、祖父・五世杵屋佐吉に師事。国立大劇場にて6歳で初舞台。玉川大学芸術学科、声楽専攻卒業。声楽をテノールの市川和彦、ピアノ・作曲を仲野真世の各氏に師事。第11回アジアクラシック音楽コンサート新人賞受賞。2002年父の前名である佐喜の名を三代目として襲名。現在、長唄の唄方として国立劇場、歌舞伎座など全国各地の演奏会、歌舞伎、日本舞踊公演、NHK『にっぽんの芸能』『ラジオ深夜便』等のテレビ、ラジオ出演、また NY カーネギーホール、スペイン等の海外公演へも多数出演。母方祖父は『七人の侍』等で知られる映画俳優の木村功。

杵屋勝四助 (唄) 杵屋五助 (三味線) 松永忠三郎 (三味線)

としまテレビ <としまチャンネル 111ch>

9月1日(日) 16:00～17:00
再放送: 9月2日(月)・4日(水) 17:30～18:00

今後の公演情報
詳細はこちらから



アンケート

